

# まさゆき新聞

M A S A Y U K I S H I N B U N

編集・発行：サウンド&ミュージック クリエーション

〒216-0001 川崎市宮前区3020-10 TEL044-755-1118 FAX044-788-1727

ホームページアドレス http://plaza26.mbn.or.jp/~SMUSICC/

まさゆき倶楽部事務局 東興華空間 目黒区柿の木坂3-3-1 TEL03-3414-7562 FAX03-3410-5130

昨日、面白い夢を見ました。弾いた事もない初めて見る楽譜、一生懸命さっている自分の姿、現実にはありえない様な解釈の曲。だからこそ夢なのでしようが、目が覚めた時にはすっかり興奮状態。そんな日の朝はいつにもまして元氣いっぱい、演奏意欲がとて湧いてきます。童心に還ったとくく…。

この夏も、新しいレパートリーを聴きに是非いらして下さい。

二〇〇二年 子供の日

木野雅之

(名古屋にて)

## アンサンブル東西ツアー

### イギリス演奏旅行記―秋編―

二〇〇一年十月十五日(月)曇時々雨

セント・ドーナツ

前日は信じられない程、閑散としている成田を後に、ガラガラの飛行機でロンドンへ。しかし、ヒースロー空港はいつもと同じ賑わいを見せており、少々安心した。ロンドンより車で三時間、最初のコンサート地、セント・ドーナツに着いたのは深夜であった。映画に出てくる様な、素晴らしい城とすぐそばの美しい海を眺めていると、旅の疲れを癒してくれる。ここは、大学の施設の一部なのかと思うと、本当に学生は恵まれているとつくづく考える。すぐそばにある、アートセンターでの

コンサート。学生は世界八十一ヶ国からなり、もちろん多くの日本人も駆けつけてくれた。大いに盛り上がり、初日は無事終了。出前の寿司屋に全員が感激して、あつという間に食べてしまった。ウエルズ作曲家、プワイシュ・アプーシオンの初演に氏も大喜びなのか、酔っぱらっている。ここは、東京やロンドンとはまるで違い、平和で静かな所。今夜は星が綺麗である。

二〇〇一年十月十六日(火)晴

シェフィールド

初めて城に泊まり、すっかり疲れを取り、朝九時半出発。次の町、イギリスのシェフィールドへ向かうが、車の中は荷物と人で本当にいっぱいである。途中休憩しながらおよそ四時間半かかった。ここは、イギリスには珍しく市電が走っており、どこことなくドイツの町に似ている様である。ホテルとホールが近いのはありがたい。

夕方からは、サウンドチェックも含めてのリハーサル。四方に客席のある、真四角の珍しい劇場である。皆、こちらを向いて演奏して良いのやら苦笑してしまう。

コンサートは十九時四十五分開演、とても盛り上げてくれるすばらしい聴衆に気分も上々である。この企画の責任者であるピーター・クロツパー氏は、世界的に有名なリンゼイ四重奏団の第一ヴァイオリン奏者である。忙しいスケジュールの最中、サンダルでいらして下さった彼は本当に気さくな方で、大変喜んで頂いた。そんな飾らない人柄が、素晴らしい聴衆を作ったのだと感激した夜であった。

二〇〇一年十月十七日(水)曇時々晴

ドラム

ドラムまでは約三時間のドライヴ。イギリスにてオックスフォード、ケンブリッジに次ぐ第三の大学都市に着いた。ここは城と教会が有名で、観光客も多く訪れる。学生以外はお年寄りの多い街の様だ。ホテルはとても広い部屋で、川の側に位置し、旅の疲れを癒してくれる。又、演奏会場もすぐ前なので本当に助かる。今日の場所は中程度の大きさの教会である。コンサートの前に尺八と太鼓のワークショップがあり、広田、加藤両氏は休む間もなく大変である。子供達によるコンサートでは、日本の歌を数曲、よく一週間ですこれだけ覚えたものだと感じた。

コンサート終了後、ホテルにてレセプションが行われ、スポンサーを始め多くの人との楽しい一時を過ごした。

二〇〇一年十月十八日(木)雨のち晴時々曇

ノッティンガム

ツアー最初の雨の日である。しかし、せつ々かくなのでドラムの教会を見学、ほんの少しだけ観光をした。ノッティンガムへ向かっていくと、少しずつ晴れてきた。聞くところによると、太鼓の広田氏が晴れ男の様だ。この先は大丈夫であろう。今日も三時間程のドライヴだ。会場であるノッティンガム大学の前にある、新しく出来たばかりの美術館の中で昼食、後リハーサル、そしてサウンドチェックと慌ただしいスケジュールをこなしていく。少しでも休もうと、リハ終了後にホテルへ向かうが見つかからない。やっと思つてた

時にはもう本番五十分程前であり、ほんの少し休んだら会場へ引き返しである。聴衆はやや少なめだったものの、とても暖かい感じであり、快く演奏できた。アンサンブルの方も段々まとまってきた。夜はデイヴィットの推薦するインドレストランへ。身も心も充実して床に就いた。

### アンサンブル東西ツアープログラム

即興	妖精の距離
武満	円舞曲
ブリテン	秋霜
ジョンソン	4
アプシオン	狂詩的夜明
広田	ヴァイオリンソナタ
エルガー	鶴の巢籠り
古典	雲の表情
一柳	霧の徹
ブライヤーズ	

二〇〇一年十月十九日(金)晴

スウオンジー

今日は長い行程である。五時間のドライブ。朝、早めに会場へ打楽器を取りに行く。治安を考えると楽器は演奏終了後、会場に置いておくのが最善なので、毎朝この積み込み作業が最初の仕事となる。車の中は人と荷物、楽器でいっぱいになる。少しでも積み方を工夫しないと、狭くなってしまう。

スウオンジーへは昨年の春、リサイタルで訪れており、懐かしい風景が広がる。今回はアートセンターでのコンサートであり、会場も違う。響きが少

な目なのが多少気になったが、あとは問題ない。今夜は、初日以来のアブ・シオンの曲を再演、作曲家自身もやって来て大変喜んでくれた。終了後、ホテルでの夕食、イギリス人のシェフによる大変美味しい料理であった。いよいよ明日は休みだと思おうと張りつめていた緊張感が取れ、どっと疲れが出た。

二〇〇一年十月二十一日(日)晴

ブレコン

前日は初めての休日。セント・ドーナツまで車を一台取りに行きながら、買い物や海辺での散策を楽しむ。夜には久しぶりの和食をカリーディフの町で食べ、ブレコンに入った。ここは国立公園になっている自然の素晴らしい所で、玄関口にもなっている村であった。どこことなくスイスの田舎の雰囲気を感じる素敵な所で、ものの三十分も歩けば全部回れる程の可愛い村である。

劇場までは歩いて三分、しかし着いてみて驚いた。なんとピアノがリハールスタジオの方に移動されているではないか?! 聞けば主催者は、休みでどこかへ行ってしまうてかまらなとか。何でも、チケットがあまり売れていなかったので勝手に判断して、ここでする事に決めてしまったらしい。すぐ裏に劇場があるにもかかわらず、しかし不幸中の幸いか、音響はこちらの方が良かった。そして少ないながらも大いに盛り上がり、アンコールでは聴衆も一緒に歌って歌ってくれた。

二〇〇一年十月二十三日(火)晴時々雨

アペリストウイス

海岸沿いの素敵なブチホテル。初めて行ったアペリストウイスの町は、私の好みにぴったりの美しい所であった。おまけに、蒸気機関車が走っており、コンサートの前の自由時間を利用して見物に行った。今日の会場は、大学のホールの前日に行われたワークショップの参加者を始め、多くの方が駆けつけてくれた。本番前に、くつろぐ学生食堂からは海の美しい景色が眺められ、気持ち落ちつけてくれた。

コンサートは無事終了。明日は、久しぶりにロンドンに帰れると思ったら、どっと疲れが出てきた。この一週間の充実ぶりは本当に長く感じる程であったが、同時に短い間にいろいろな経験が出来た事に対する幸せな気持ちもあり、これからの演奏会に向け、新たな力を与えてくれた。

二〇〇一年十月三十一日(水)晴時々曇

バーミンガム

早朝六時十五分に家を出たが、途中の混雑もあり、十一時頃にやっとバーミンガムに着いた。疲れを取る間もなくすぐに作曲家、ギャビン・ブライアーズ氏による講義に参加。四人の若い作曲家による我々の為の曲を順に演奏。どれも個人的な作品であったが、ギャビンによる解説は大変面白いものであった。終わったのは午後三時過ぎ、遅めの昼食を近くのベルシヤ料理店でとった。なかなか美味しいので再び元気になり、夜のコンサートのリハールに入る。会場は大学の中のホール、立派な物であった。

今回のツアーでは、後半からアンコールにて聴衆と一緒に「こきりこ節」

を歌っていたが、それが大好評。今晚は、特に盛り上がりがあった。終演後、鉄板焼の店へ。打楽器の広田氏ご推奨の店だけあって、なかなか美味しい料理であった。やはりコンサートの後は、旨い物が嬉しい。お寿司も食べて、さあ明日も頑張れる、といった所であった。

二〇〇一年十一月一日(木)晴

サウスハンプトン

今日は昨日よりも少々長い旅である。余裕をみて早めに出発、思ったよりは短時間で到着。ホテルでしばしの休憩の後、会場へ向かう。なかなか立派な大学のホールである。今回のツアーでは大学で弾く事が多かったが、この施設も立派なものには驚かされるばかりである。日本にもこんな学生の為の設備があればと、つくづく考えてしまった。

夕方、日本でも有名なイギリスの歌手、シャロット・ロスチャイルドさんが我々を訪ねて来てくれた。この近くに住んでいるとの事だが、大の日本びいきの彼女と、短い時間ではあったが、楽しく話す事が出来たのは嬉しい。コンサートも本当に楽しんでくれたらしく、感激のあまりこみ上げてくるものがあった様であった。

終演後は、ホテルの近くでのテイクアウトで済ませ、明日に備える。ツアーの最後は、いよいよ北アイルランド・ベルファストである。

二〇〇一年十一月二日(金)曇時々雨

ベルファスト

初めて降り立った北アイルランドは

けっこう寒く、完全に冬の天気になっていた。関係者による空港への迎え等、イギリスとは又違い、手厚く親切な人々であった。ホテルは今ツアー中最も良く、快適であった。

昼時、ほんの少しだが町を歩いてみる。けっこう活気があり、テロの影響は一見なさそうであるが、夜などは危ないらしく、用心が必要である。

ホールは学校の中の立派な所、音響もまあまあである。とにかく最終回、力を入れて精一杯の演奏。尺八の加藤氏も乗りに乗って拍手喝采を浴びていた。夜はホテルのバーにて名物のギネスビールで乾杯。無事大きな事故もなく、ホッとす。

今回のツアーで私の知らないイギリスの顔を知る事が出来、そして多くの経験が出来た事は非常に大きい収穫であった。そしていつの日か、このアンサンブルを日本の皆様にも聴いて頂きたいと願うばかりである。

「最も微笑んだのはバガニーニ」と

絶賛された12月9日

津田ホールでのコンサート

●木野雅之vn&バガニーニ

チェンバールオーケストラ

（バガニーニの魅力）をテーマに、G線のみで奏す「ナポレオン・ソナタ」を冒頭に、二重フラジオレットやピツイカートのヴァリエーション、変則調弦等、バガニーニ秘伝ともいえるべき超絶技巧満載の「ヴァイグルの主題による変奏付ソナタ」「パールピティ」「ストレーゲ」、木野雅之も初めて弾くという「モーゼ」

日本フィル 夏休みコンサート

第1部

チャイコフスキー「眠りの森の美女」より

ワルツ

サラサーテ

ツイゴイネルワイゼン vn 木野雅之

スメタナ

交響詩「モルダウ」

第2部

グリーグの音楽物語「ペール・ギュント」

お問い合わせ・お申込み

日本フィル夏休みコンサート係 TEL. 03-5378-5911

Broaband M10.TV Live Site にて  
ご覧になれます。

—音楽の友 二〇〇二年二月号より—

（12月9日・津田ホール）  
（以上、小倉多美子）

幻想曲、《ゴッド・セイヴ・ザ・キング》  
変奏曲「ラ・カンパネラ」を特集。各  
曲ごとに解説を付け、佐份利恭子率  
いるバガニーニチェンバールオーケストラ  
の力演や、木野雅之によるバガニーニ  
の技術の見事な錬磨に、最も微笑んだ  
のはバガニーニかも。これだけの特集  
と佳演は、弟子への伝授や出版すら制  
限し、技巧を極めて新たな開発・実験  
と披露を繰り返す、発明家さながらの  
バガニーニ像を彷彿とさせる。そこには、  
一時代前のコンクールでの「カプリース」  
のように克服されるべきバガニーニで  
はなく、高度なのに親しみのあるバガ  
ニーニとの出会いがあった。

ヴァイオリン演奏における解釈とヴィルトゥオージティーについてのマスタークラス

木野雅之  
— Masayuki Kino —

第6回白馬ミュージックセミナー  
Hakuba Music Seminar

■期 間／2002年8月20日(火)～26日(月) マスタークラス

8月20日(火)～27日(火) マスタークラス+アンサンブルクラス

■お申し込み・お問い合わせ (株)サウンド&ミュージック クリエーション

川崎市宮前区野川3020-10 TEL 044-755-1118 FAX 044-788-1727

E-mail : smusic.c@dream.com

木野雅之 木野真美  
Masayuki Kino Mami Kino

木野雅之ヴァイオリンリサイタル  
Masayuki Kino Violin Recital in Hakuba

レオンカヴァル口：朝の歌  
ピツエッティ：婚約した娘に与える3つの歌  
ルクー：ピアノとヴァイオリンのためのソナタ

バガニーニ：シンデレラの「悲しみよ去りゆけ」  
ヴィュータン：夢  
リムスキーコルサコフ：ジンパリスト編 金鶏

■日 時／2002年8月24日(土) 19時開演

■会 場／ラフォーレ 白馬美術館

■料 金／大人2,500円 小中学生1,500円 (当日大人3,000円・小中学生1,800円)

■チケット申し込み／(株)サウンド&ミュージック クリエーション TEL 044-755-1118

木野 雅之 4月～9月スケジュール

ソロ	日時	講演名	場所	#・共演者 b・曲目等
	4/2 (火) 12:15～	ルガーノ・カルテット	幕張 WBG アトリウム	
	4/3 (水) 19:00～	ルガーノ・カルテット	東京 サントリーホール	#エルマンノ・フェラーリ
	4/4 (木) 19:00～	ルガーノ・カルテット	山形 十一屋	(コントラバス) 他
	4/6 (土) 19:00～	ルガーノ・カルテット	山形 テルサホール	bドヴォルザーク 五重奏曲第2番 他
	4/7 (日) 17:00～	ルガーノ・カルテット	新潟 長岡 NC ホール	
☆	4/12(金)	無伴奏リサイタル	イギリス ウィンブルドン カニザロホテル	bイザイ 無伴奏ソナタ第6番 地
	4/18(木) 19:00～ 4/19(金) 19:00～	第539回 日フィル定期演奏会	東京 サントリーホール	#園田高弘(ピアノ) 他 bベートーヴェン レオノーレ 他
	4/25(木) 19:00～	第2回 日フィルVIVAコンサート	東京 トッパンホール	#藤岡幸夫(指揮)他 bハイドン 悲しみ他
	4/28(日) 14:00～	第273回 日フィル名曲コンサート	東京 サントリーホール	#渡辺徹(ナビゲーター) 他 bバーンスタイン シンフォニックダンス 他
	5/10(金) 19:00～	第11回 日フィル大宮定期演奏会	埼玉 ソニックホール	#伊藤恵(ピアノ) 他 bマーラー 交響曲第5番 他
	5/11(土) 18:00～	第177回 日フィル横浜定期演奏会	神奈川 みなとみらい	#伊藤恵(ピアノ) 他 bマーラー 交響曲第5番 他
☆	5/17(金)	岩国リサイタル	山口 シンフォニア岩国	#未定 bプロコフィエフ 年老いた祖母の物語 他
☆	5/18(土)	加古川リサイタル	兵庫 リパティかがわ	#安田正昭(ピアノ) bトセリ なげきのセレナーデ 他
	6/1 (土)	なにわトリオコンサート	大阪 阿倍野区民小ホール	#林家染語楼(語り) 他 bストラヴィンスキー 兵士の話 他
	6/2 (日)	なにわデュオコンサート	大阪 平野 ケルプインサイド	#吉山輝(ピアノ) 他 bベートーヴェン クロイツェル 他
	6/14(金)19:00～	水月恵美子ピアノリサイタル	東京 浜離宮朝日ホール	#小島光(打楽器) 他 b間宮芳生のヴァイオリン・ピアノ・打楽器・ コントラバスのソナタ 他
☆	6/18(日)	木野雅之とこどもたち	愛知 しらかわホール	#蛭川紘子(ヴァイオリン) 他 bヴィヴァルディ 四季 他
	6/22(土) 18:00～	第178回 日フィル横浜定期演奏会	神奈川 みなとみらい	#イヴリー・ギトリス(ヴァイオリン) 他 bチャイコフスキー 協奏曲 他
	6/23(日) 14:30～	第125回 日フィルサンデーコンサート	東京 芸術劇場	#ジャン・フルネ(指揮) 他 bラヴェル ボレロ 他
	7/6 (土)	ギトリスと若き ヴィルトゥオーソたち	神奈川 横須賀芸術劇場	#岩崎洸(チェロ) 他 bバッハ 二重協奏曲 他
	7/13 (土) 18:00～	ジャバンヴィルトゥオーゾ	名古屋 名古屋芸文	#大友直人 他 bストラヴィンスキー
☆	7/20 (土)	日フィル 夏休み親子コンサート	浦和	#下野竜也(指揮) 他
☆	7/21 (日)		府中	
☆	7/23 (火)		千葉	
☆	7/24 (水)		杉並	
☆	7/26 (金)		横浜	
☆	7/27 (土)		東京 サントリーホール	
☆	7/28 (日)		横浜	
☆	8/1 (木)		鎌倉	
☆	8/3 (土)		大宮	
☆	8/4 (日)		芸術劇場	
☆	8/5 (月)		習志野	
☆	8/31 (土)	小平		
☆	7/29 (月)	リサイタル	蔵王	#木野真美(ピアノ) b未定
☆	8/6 (火)	リサイタル	長崎	#木野真美(ピアノ) b未定
☆	8/7 (水)	日フィルアンサンブル	長崎 時津カナリーホール	#木野真美(チェンバロ) bヴィヴァルディ四季 他
☆	8/10 (土)	日フィルアンサンブル	東京 東京文化小ホール	#未定 b池辺耳なしほういち
	8/11 (日) ～15 (木)	ギトリス音楽祭	フランス ボン・サン・テスプリ	
	8/17 (土)	トリオ ミンストレル	山梨県 八ヶ岳	#北住淳(ピアノ) 他 b未定
	8/18 (日)	トリオ ミンストレル	山梨県 八ヶ岳	
☆	8/20 (火) ～8/27 (火)	白馬 ミュージックセミナー	長野 白馬村	
☆	8/24 (土)	リサイタル	長野 白馬美術館	#木野真美 bレオンカヴァルロ 朝の歌 他
	9/5 (木) 9/6 (金)	第543回 日フィル定期演奏会	東京 サントリーホール	#モーリス ハッソン(ヴァイオリン) bベートーヴェン 協奏曲 他
	9/10 (火)	トリオ ミンストレル	福岡 銀行大ホール	#小川剛一郎(チェロ) 他 bピアソラ 四季 他
	9/12 (木)	トリオ ミンストレル	津	
	9/14 (土)	トリオ ミンストレル	東京 第一生命ホール	
	9/15 (日)	トリオ ミンストレル	東京 安養寺	
	9/18 (水)	トリオ ミンストレル	大阪 ザ・フェニックスホール	